

平成 23 年第 9 回与論町議会臨時会

会 議 錄

平成 23 年 11 月 25 日

与 論 町 議 会

平成23年第9回与論町議会臨時会会議録

平成23年11月25日（金曜日）午前10時20分開会

1 議事日程（第1号）

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 議案第41号 与論町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

2 出席議員（10人）

1番 川村武俊君	2番 林 隆寿君
3番 供利泰伸君	4番 福地元一郎君
6番 本畠敏雄君	7番 坂元克英君
8番 喜村政吉君	9番 野口靖夫君
10番 麓才良君	12番 町田末吉君

3 欠席議員（1人） 欠員（1人）

4 地方自治法第121条による出席者（3人）

町長 南政吾君 副町長 川上政雄君
総務企画課長 元井勝彦君

5 議会事務局職員出席者（2人）

事務局長 川畠義谷君 係長 朝岡芳正君

開会 午前10時20分

○

○議長（町田末吉君） ただいまから、平成23年第9回与論町議会臨時会を開会します。

これから、本日の会議を開きます。

○

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（町田末吉君） 日程第1、「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、4番福地元一郎君、9番野口靖夫君を指名します。

○

日程第2 会期の決定

○議長（町田末吉君） 日程第2、「会期決定の件」を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日にしたいと思います。

御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（町田末吉君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は本日1日に決定しました。

○

日程第3 議案第41号 与論町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

○議長（町田末吉君） 日程第3、議案第41号、与論町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（南 政吾君） よろしくお願ひいたします。議案第41号、与論町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について提案理由を申し上げます。平成23年の人事院勧告によりますと、本年4月に支払われた公務員給与と民間給与との比較を行った結果、公務員給与が899円上回っており、特に50歳代後半層を中心に格差が見られることを踏まえ、40歳代から50歳代以上を念頭においた月例給の引下げを行うこと、また、本年4月時点の民間給与との均衡を図るため、本年4月から11月までに支払われた給与及び6月期末・勤務手当の格差相当分を12月期末・勤務手当から減額調整することとなっています。

よって、本町におきましても、今後の社会情勢や本町の財政状況などを踏まえ、人事院勧告に基づいた給与改定を行うものであります。

また、平成24年度から管理栄養士を採用するに当たり、医療職給料表(二)級別職務分類表に新たに管理栄養士の職務を追加するものであります。

御審議され、議決していただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（町田末吉君） 提案理由の説明は終わりました。

これから、質疑を行います。

○議長（町田末吉君） 9番。

○9番（野口靖夫君） 会議録署名議員の一人として、率直にお伺いいたします。職員を代表して総務企画課長、給与を引き下げるということは職員にとっては非常に痛いものだと思います。私は本町の職員給与のラスパイレス指数を見て、奄美群島内でも非常に低いと思っています。決して下げるのが悪いとは申し上げません。時代のすう勢に応じて、給与の引下げはしなければならないと思います。そこで、総務企画課長御自身の個人的な考えでも職員を代表した考えでもよいので、率直な御意見をお聞かせ願いたいと思います。

○議長（町田末吉君） 総務企画課長。

○総務企画課長（元井勝彦君） 有り難いお言葉ありがとうございます。今回の改正は一番多いのが1,600円、少ないのが1,100円でございます。お話がありましたとおり、本町は83.2と非常に低いラスパイレス指数ですが、本当に厳しい状況の中で、本町の職員は土曜日も日曜日も出勤していろいろなイベントに一生懸命取り組んでおります。その辺りを議員さんは理解されてそのような発言をされたのだと思います。このことは、町民の方々にも広報等で周知するようにしていきたいと思っておりますが、このような社会情勢でございまして、本町だけ下げないということはできませんので、今回このような改正をお願いしているところであります。

○議長（町田末吉君） 9番。

○9番（野口靖夫君） 非常にすばらしい御意見をお持ちのようですが、私が申し上げたいことは、今、総務企画課長の言葉にもありましたように他の同じ群島内の市町村では、あらゆるイベントにあまり協力しているように見えないです。休みの時も祭日のときもやはり職員が出てこられて、一生懸命働いておられます。そうすることによって、我が町のイベントがスムーズに行われているのが現実そのものなのです。だからそういうことを思うときに、町民は当たり前だという考え方をするのですね。社会情勢が経済的に非常に悪くなってきたいるわけなので、役場職員が給与削減をするのは当たり前だという考え方しか持っていない。しかし、奄美群島内や鹿児島県内、日本全体でこのラスパイレス指数などを考えたときに、まず、与論町の職員の置かれている立場や協力的なところを、我が与論町民がどれだけ知っているかということを考えなければならないと思います。なので、広報紙などを通じて、我々はこうしているのだけれども、給与はこうなりますということを知らせる必要があるのではないかと思います。次の選挙から、与論町の議員が12人から10人に変わることも、与論町民はほとんど当たり前だと思っております。我々議会においても、町の議会の広報紙を通じてあらゆる角度から広報しようと思っています。私が申し上げているのは、我々議員に対して町民が言っていることでもあるのです。役場の職員が今回給与を下げるのだけれども、お互いがどのような状況の中で下げるのだということを、我々議会議員がお互いに認識し合って、共通認識を持って取り組んでいく必要があるのではないか、採決していく必要があるのではないかと思います。以上です。

○議長（町田末吉君） 1番。

○1番（川村武俊君） 今回の職員の給与引下げは、民間との格差の是正ということ

で行われているかと思いますが、町長に就任されてこの12年間何回ぐらい改定を行ったのですか。

○議長（町田末吉君） 総務企画課長。

○総務企画課長（元井勝彦君） 手元に資料が無いのですが、ここ3年は間違いなく引き下げております。

○議長（町田末吉君） 1番。

○1番（川村武俊君） 私は、町民が本当に望んでいることは、職員の給与の引下げではなくて、町民の暮らしをいかにして良くするかということに力を尽くしてほしいと願っているのだと思います。ですから、私は、最大限このことをしっかりと捉えた町政運営を行っていただきたいと思います。

○議長（町田末吉君） 町長。

○町長（南 政吾君） ただいまの野口議員、川村議員の御質問に対しては、本当に理解いただいているということで心から感謝申し上げたいと思います。まず、御承知のように、私が町長になる前から、本町のラスパイレス指数は県下でも最低という中でやってきました。他の町村の方々は、土・日でも職員が無報酬で出てきて活動しているということについては、非常にびっくりしておられます。それだけ頑張っているわけですが、人事院勧告がありますと、それに沿ったやり方をせざるを得ないような気になるわけですが、できるだけ下げなくても済む分は下げないようにと職員にも朝礼等で話しております。また、議会でもこのような話が出たということを職員にも伝えて、大いに頑張っていただきたいと思います。私どもとしても、今の両方の御意見を肝に銘じて、できるだけ頑張りたいと思います。今回は与論だけの問題じゃないこともありますと、是非御承認いただければ。また、職員も人事院勧告については納得している状況でございますので、是非認めていただきたいと思います。

○議長（町田末吉君） 1番。

○1番（川村武俊君） なるべく職員の志気低下にならないように配慮して、町政に当たっていただきたいと思います。

○議長（町田末吉君） これで、質疑を終ります。

○議長（町田末吉君） お諮りします。議案第41号は、会議規則第39条第2項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。
御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（町田末吉君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第41号については、委員会付託を省略することに決定しました。

これから、討論を行います。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（町田末吉君） 討論なしと認めます。

これから、議案第41号、与論町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（町田末吉君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第41号、与論町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例は原案のとおり可決されました。

○議長（町田末吉君） これで本日の日程は、全部終了しました。

会議を閉じます。

平成23年第9回与論町議会臨時会を閉会します。

----- ○ -----
閉会 午前10時32分

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

与論町議会議長 町田末吉

与論町議会議員 福地元一郎

与論町議会議員 野口靖夫